

江 教 学 第 1 6 8 号  
平 成 2 4 年 4 月 2 4 日

文部科学大臣 殿

島根県 江津市長 田中 増次

義務教育諸学校等の施設費の国庫負担等に関する法律第12条第4項に基づき、別紙のとおり平成23年度～平成24年度までの施設整備計画を提出します。

# 施設整備計画

都道府県名	島根県
市町村名	江津市

- 1 計画名称 江津市立公立学校施設整備計画
- 2 計画作成主体 江津市
- 3 計画期間 平成 23 年度 ~ 平成 24 年度

4 域内の公立の義務教育諸学校等施設の整備状況について

①保有校数及び耐震化の状況等(H24.4.1現在)

保有校等	域内全棟数 (a)	(a)のうちS56年以前に建設された棟 (b)	(a)のうちS56年以前に建設された棟		
			耐震診断実施率	うち耐震性のある棟	うち耐震性の無い棟
小学校 8校	24棟	19棟	100.0%	13棟	6棟
中学校 4校	11棟	4棟	100.0%	3棟	1棟
高等学校 校	棟	棟	%	棟	棟
特別支援学校 校	棟	棟	%	棟	棟
幼稚園 1校	2棟	2棟	100.0%	0棟	2棟
学校給食施設					
単独校調理場 0箇所					
共同調理場 2箇所					
スポーツ施設					
学校水泳プール 8箇所					
学校武道場 2箇所					
社会体育施設 11箇所					

②その他、特記すべき状況・課題

学校給食センターを建設することによって、児童・生徒の健康で豊かな学校生活に寄与し、安全安心な学校給食とその運営に資する教育的施設の整備をめざすとともに、住宅地に建設するので、周辺環境に配慮した、衛生的な施設整備を課題とする。

本市の所管する小中学校は、小学校8校、中学校4校あり、耐震化を促進するため、平成18年度に行なった耐震化優先度調査に基づき、優先度の高い順に耐震診断を進め、改修及び改築の要否に応じて、順次地震補強事業等を実施していく。平成23年度から平成24年度の整備計画においては、高角小の地震補強を実施し耐震性の確保を図る。

いずれの事業も統合など現在進められている学校再編計画と整合性をとりながら、整備し、学校教育の円滑な実施を目指す。

5 公立の義務教育諸学校等施設の整備に関する目標について

①耐震性の確保を図る整備

【高角小の地震補強について(校舎)】  
 昭和48年に建設されたもので老朽化が進行しており、安全確保の面から早急に耐震化を図りたい。

(目標耐震化率の設定)

学校区分	耐震性の無い棟		計画期間中に耐震化を図る棟数			耐震化事業実施による耐震化率の目標(%)		
		うち、Is値0.3未満等の棟数		うち補強	うち改築	(現状)	→	(目標)
小学校	6 棟	2 棟	1 棟	1 棟	0 棟	68.4%	→	73.7%
中学校	1 棟	0 棟	0 棟	0 棟	0 棟	75.0%	→	75.0%
高等学校	棟	棟	棟	棟	棟		→	
特別支援学校	棟	棟	棟	棟	棟		→	
幼稚園	2 棟	0 棟	0 棟	0 棟	0 棟	0.00%	→	0.00%

②防犯対策など安全性の確保を図る整備

③教育環境の質的な向上を図る整備

④施設の特性に配慮した教育環境の充実を図る整備

渡津小・桜江小・中学校を除く市内の小、中学校に良質な学校給食を提供し、児童生徒の健やかな学校生活に資することを目的として学校給食センターを整備する。ドライシステムに対応した衛生的で効率的な作業環境と安全な調理環境を考慮した施設構成により、安全・安心な学校給食の推進に寄与する。  
 第1種住居地域に立地することから、周辺地域への環境には十分配慮し、質の高い給食センターとする。

6 5の目標を達成するために必要な整備事業について

7 5の目標に対して行う事後評価について

達成基準を設け、達成度の確認・今後の対応等の検証を行う。